



日暮消防団を
紹介いたします。
松戸市
第23分団

日暮消防団員募集

作成:2025年8月
松戸市消防団
第23分団長松本

【消防団の紹介】

はじめまして！第二十三分団で分団長をします松本と申します。日暮消防団の活動について地域の皆様へ知って頂きたいと思い筆を取りました。消防団そのものの紹介は、総務省消防庁の消防団オフィシャルウェブサイトを参照下さい。この紙面では、日暮消防団の活動に焦点を当てて紹介させて頂きます。現在、第二十三分団員として、一緒に活動して頂ける仲間を絶賛募集中です！

【日暮消防団とは】

年間通した主な活動には、一月の消防出初式から始まり、春の火災予防、夏季特別訓練大会（本年度から夏季技術研修会という名称に変更）に向けた技術訓練と研修会本番での競技、各町会さんの盆踊りの警備・防災訓練の活動支援、秋の火災予防、年末年始特別火災予防運動といったものがあり、各種講習や訓練が必要に応じて実施さ

れてます。日常業務として、主に第一金曜日に分団定例会議を開催し、毎月月末には車両及び積載ポンプの点検を実施しており、火災があれば出動致します。

第二十三分団は、日暮町会を始め、日暮七丁目町会、来葉町会、門前町会、陣屋前町会、八景台町会、牧の原一丁目町会、牧の原二丁目町会の八つの町会さんのエリアで消防団活動を行っております。

今年度は六つの地域で盆踊りの警備を実施致しました。お子様と消防車と一緒に写真を撮って頂いたり、消防団員の活動について興味を持って頂いた方も多くいらっしゃいました。

① 七月十九日（土曜）・二十日（日曜）
陣屋前町会盆踊り
場所…カンナ公園
時間…十八時～二十時三十分

② 七月二十六日（土曜）
サンセットホーム夕涼み会
場所…サンセットホーム
時間…十八時～二十時三十分頃

③ 八月二日（土曜）雨天時翌日
日暮町会盆踊り
場所…白髭神社
時間…十九時～二十一時三十分

④ 八月九日（土曜）雨天時翌日
八景台町会盆踊り
場所…千駄堀湧水広場
時間…十八時～二十一時三十分

⑤ 八月十四日（木曜）雨天時翌日
門前町会盆踊り
場所…門前公園
時間…十七時三十分～二十時三十分

⑥ 八月二十三日（土曜）雨天順延無し
牧の原二丁目盆踊り
場所…かぶと公園
時間…十七時～二十時三十分

【日暮消防団にご協力を】

第二十三分団は、いつでも加入が可能です。現状の団員数は、八名です。これまでは、自営業や農家さん中心のメンバーでしたが、現在は、勤め人が多いため、勤務時間中は時間を自分でコントロールできない方が多いこと、仕事や家庭の事情で住まいが遠方になってしまった方もいること、二十代～四十代のメンバーのため、子育てや仕事が一番大変な年代といったこともあり、なかなか集まりづらくなっているということが現状です。続けて行くためには、「新しい方に入って頂き人数を増やすこと」が一番の解決策です。

裏ページに続く

【今年の夏季技術研修会について（旧夏季特別訓練大会）】

去る七月十二日（土曜）に小型ポンプブロックで、今年は初めての二十一分団（金ケ作）との合同チームで出場して参りました。練習は、六月十六日～七月十一日まで、毎週月・水・金曜日の十九時半～二十一時まで主に牧の原中学校の校庭で、五香方面隊全面バックアップのもと訓練を実施し、当日を迎えました。

残念ながら入賞はかないませんでした。辞退をせずに、技術を身に付け出場したことに、大きな意義がありました。

夜間時の訓練の様子



研修会当日の様子



【消防団員になると良いこともあります！】

実は、消防団は完全なるボランティアと思われる方もいらっしゃると思いますが、火災に出動したり、各種訓練や講習に参加した際は手当が出ます。

学生の方も入団できますので、就職活動の足になります。学生時代に消防士を目指して分団に入り、実際に消防士や救命士になっている方もいます。商売を営んでいる方は、地域活動を通じて、商売に繋がったり、公のお仕事についている方は仕事がいやすくなったり、地域の方々とのつ

ながりがより深くなることを通じて、地元愛が増します（笑）

何より子供たちからカッコいいお父さんとしてヒーローになれることが一番の魅力ではないでしょうか。



消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。入団（退団）は本人の自由意思です。

入団希望の方がいらつしゃれば、各町会長さん、部長さん、班長さん、五香消防署、松戸市消防局あるいは、直接分団長までご連絡ください。具体的な活動をお伝えさせていただきます。仕事忙しい方も何とかあります！大丈夫です！

私も市川市で六十四年続く（株）稲葉商店という建物解体業で四代目の社長にこの四月に就任しましたが、何とかなってます！（笑）



是非、町会の皆様、ご家族、ご親戚、ご友人、先輩、後輩にお声がけ頂き、ご自身の地域や家族のために日暮二十三分団として消防団活動を行って参りましょう！

